

令和7年 労働者死傷病報告受理状況

平塚

労働基準監督署

(確定)

業種	当年 (令和7年)	前年 (令和6年)	増減数	増減率
01 食料品製造	15 (1)	17	-2 (1)	-11.8%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維	6	2	4	200.0%
04 木材・木製品				-
05 家具・装備品	1	1		
06 パルプ等	2	1	1	100.0%
07 印刷・製本	2	2		
08 化学工業	17	15	2	13.3%
09 窯業土石	5	4	1	25.0%
10 鉄鋼業	2	3	-1	-33.3%
11 非鉄金属	2	4	-2	-50.0%
12 金属製品	10	15	-5	-33.3%
13 一般機械器具	3	11	-8	-72.7%
14 電気機械器具	5	7	-2	-28.6%
15 輸送機械製造	13	6	7	116.7%
16 電気・ガス	1		1	-
17 その他の製造	13	11	2	18.2%
01 製造業小計	97 (1)	99	-2 (1)	-2.0%
02 鉱業小計				-
01 土木工事	16	14	2	14.3%
01 鉄骨・鉄筋家屋	9	12	-3	-25.0%
02 木造家屋建築	6	6		
03 建築設備工事	1	4	-3	-75.0%
09 その他の建築工事	3	16	-13	-81.3%
02 建築工事	19	38	-19	-50.0%
03 その他の建設	7 (1)	7		(1)
03 建設業小計	42 (1)	59	-17 (1)	-28.8%
01 鉄道等	1		1	-
02 道路旅客	16	11	5	45.5%
03 道路貨物運送	56 (1)	62 (2)	-6 -(1)	-9.7%
04 その他の運輸交通	1		1	-
04 運輸交通業小計	74 (1)	73 (2)	1 -(1)	1.4%
01 陸上貨物	18	12	6	50.0%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	18	12	6	50.0%
01 農業	4		4	-
02 林業		3	-3	-100.0%
06 農林業小計	4	3	1	33.3%
01 畜産業	1		1	-
02 水産業		2	-2	-100.0%
07 畜産・水産業小計	1	2	-1	-50.0%
01 卸売業	12	5	7	140.0%
02 小売業	77	68 (1)	9 -(1)	13.2%
03 理美容業		1	-1	-100.0%
04 その他の商業	7	4	3	75.0%
08 商業	96	78 (1)	18 -(1)	23.1%
01 金融業	2	4	-2	-50.0%
02 広告・あつせん				-
09 金融広告業	2	4	-2	-50.0%
10 映画・演劇業				-
11 通信業	13	11	2	18.2%
12 教育研究	8	15	-7	-46.7%
01 医療保健業	37	50	-13	-26.0%
02 社会福祉施設	64	106	-42	-39.6%
03 その他の保健衛生	1	1		
13 保健衛生業	102	157	-55	-35.0%
01 旅館業	3	2	1	50.0%
02 飲食店	31	24	7	29.2%
03 その他の接客	13 (1)	15 (1)	-2	-13.3%
14 接客娯楽	47 (1)	41 (1)	6	14.6%
15 清掃・と畜	30	23	7	30.4%
16 官公署				-
01 派遣業				-
02 その他の事業	15	21	-6	-28.6%
17 その他の事業	15	21	-6	-28.6%
合計	549 (4)	598 (4)	-49	-8.2%

※ 各欄左側の数字は休業4日以上の死傷者数、右側 () 内は死亡者数 (内数)